

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第149号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報
4. コラム『海外業務で学んだ事と次世代へのメッセージ』自動車関連勤務 K.M

1. トピックス

◆弊法人の第13回理事会・総会の日程が決定しました。
詳しくは<2.これからの活動情報>にて。

◆年会費のお願い

年会費納入ご協力のお願いをメールでお送りしております。
会員の皆様には、本年度もご協力のお力添えをいただけますと幸いです。

2. これからの活動情報

◆第13回理事会・総会

日時:6月20日(月)(理事会13:30~14:30、総会14:30~15:30)

場所:オンライン会議

※会員の皆様へは、詳細・資料等は決まり次第ご案内いたします。

◆第21回大学対抗交渉コンペティション

日時:11月19日(土)・20日(日)

場所:上智大学及びオンライン会議

◆交渉コンペティション オンライン・プレ・ミーティング

日時:9月18日(日)

場所:オンライン会議

4. 今月のリーダーシップ情報 【コラム/column】

自動車関連勤務 K.M

『海外業務で学んだ事と次世代へのメッセージ』

インドネシアは世界第4位、2.8億人の人口を有する。その人口と若さ(平均年齢30歳)を背景に急成長を遂げる新興経済大国だ。国の戦略産業の一つが自動車産業であり、国内市場において日系メーカーが97%の販売シェアを誇る。その為、日本の貢献度は高い。一方、経済成長の反面、自動車市場の成長は鈍化しており、踊り場打破に向け日系メーカーへの使命・責任は重い。私は現地自動車メーカーへ5年間の出向を経験した。

海外で働く上で、私が最も重要と感じた事は、現地貢献の視点で考え、行動する事だ。業務の中で自身が外国人である事に必ず直面する。文化・慣習の異なる日本の常識は、インドネシア(世界)の常識ではないのだ。仕事は大きくなればなるほど、一人の力では成立しない。いわば、現地パートナーとの信頼関係構築が不可欠であり、その為には、現地人以上に現地への貢献心、感謝の気持ちが大切である。

上記はあくまで基本の心構えであり、異なる考えをもつインドネシアと日本との解を導き出す事が出向員の大きな使命の一つだ。両者の想いを理解し、一本に繋ぐ事ができる唯一の存在だからだ。海を越え、部門を越え、職位を越え、若くとも海外出向では強いリーダーシップが求められる。

2022年現在、私は日本での業務に従事している。現地での経験が自信となり、第二の故郷インドネシアの後押しが大きな力を与えてくれている。海外業務は挑戦の連続である。苦難が多い一方で、飛躍する大きなチャンスだ。若い人達が積極的に外の世界に足を踏み出していく事を心から期待している。

情報募集中

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さい。

本メールマガジンについて

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====
発行元: NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション

発行責任者: 野村 美明

編集者: 事務局 神谷 留奈

(TEL) 070-6560-2633

(FAX) 06-6853-3081

(E-mail) glea@npo-glea.org